



しそうクリーンセンター

問 何故、前処理は駄目か

答 クリーンセンターの
負荷が大きい



大上 正司

問 この度の豪雨によりその対応に、日夜ご奮闘いただきました。自治会はじめ消防団・各種団体やボランティアの皆様方に深く感謝申し上げます。

今回、災害関連の質問を通告していましたが、多くの議員より質問があり重複するので控えませんが、浸水した事業所や農機具などに対する市独自の支援策の検討をお願いしておきます。

旧一宮町内の素麺製造業の方々に、素麺製造に伴い発生する澱粉質などを、前処理施設を設置して下水道に排水し、沈殿物を

クリーンセンターで処理するよう行政指導されていたのに何故、

急きよ受け入れられなくなり、沈殿槽を設置し、産廃として処理しなければならなくなったのか。クリーンセンターの負荷軽減の検討や沈殿槽設置に係る補助、集合と個別処理区の維持管理費の格差に対する助成等を検討する必要があるのでは。

素麺製造事業所は、多くの雇用を創出するなど、宍粟市に大きく貢献されている。

市長 旧一宮町の前処理方法が一番良い。しかし、

希釈するし尿が減少し、クリーンセンターの負荷が大きくなってきた。

今後は、沈殿物を産廃として処理していただき、集合と個別処理区の維持管理費や産廃処理費用負担の格差是正等を検討したい。

問 高い国保税の引き下げを

答 一般会計繰入れも検討



岡前 治生

問 国保加入者の国保税の負担は家計を大きく圧迫している。一般会計繰入れで引き下げを。

市長 相互扶助の制度であり、負担が原則であるが、検討する。

問 国保税の算出項目のうち、資産割の負担が重いとの声を聞く。資産割を課さない場合の国保税の試算を公表し、市民に検討材料を提供すべきでないか。

市長 今後、国保運営協議会でも検討したい。

問 今回の改定時期の介護保険料は据え置きとなったが、2008年度決算で、3年間で約3億の剰余金が生じている。引き下げすべきでないか。

市長 3期目は据え置きしたが、検証してみる。

問 宍粟警察副署長より2月13日に職員関係の告発も受けているがその詳細は話せないとのことであった。具体的にどのような内容で職員を告発しているのか。そして、その捜査状況はどうなっているのか。

企画部次長 捜査上のこともあり、公表できない。

このほか、し尿汲取り券不正問題で3点、豪雨災害で2点についても取り上げました。



宍粟総合病院で